

殿山第一校区地区防災計画

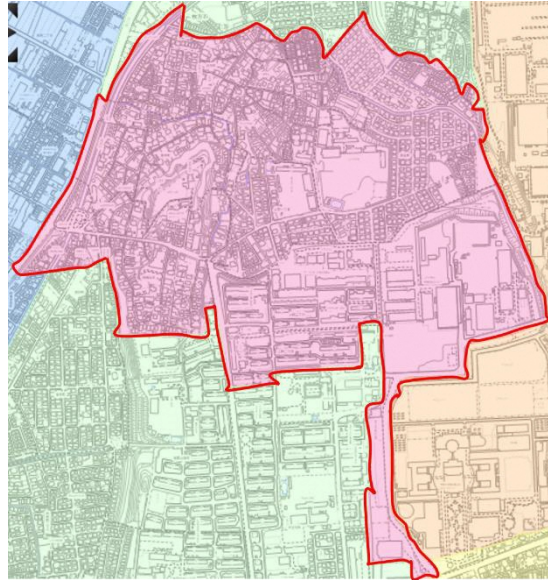
令和4年度版

— 目次 —

1. 計画の対象地区の範囲	1
2. 自然特性	
3. 社会特性	
4. 災害特性	
(1) 淀川	2
(2) 穂谷川・天野川・土砂災害	3
5. 防災活動体制	
6. 平常時の活動	4
(1) 防災倉庫備蓄品	
(2) 旧児童会室備蓄品（食料品）	5
(3) 旧児童会室備蓄品（防災資機材・消耗品）	6
7. 発災直前の活動	7
(1) 殿山第一校区コミュニティタイムラインパターン1	
(2) 殿山第一校区コミュニティタイムラインパターン2	8
(3) 殿山第一校区コミュニティタイムラインパターン3	9

1 計画の対象地区の範囲

本計画の対象範囲は「殿山第一校区」とする。



2 自然特性

御殿山駅から牧野駅に向かう東側に位置し、校区内で大きな高低差がある。標高10m地域（京阪御殿山駅周辺）から避難所に指定されている市立殿山第一小学校（標高30m）にかけてはかなり急な角度での上り坂となる。車いす使用者には避難に困難を伴う。

又、この急角度の地域で土砂災害が発生したことはないが常に監視が必要である。

3 社会特性

校区人口は6,926人（3,600世帯：1.9人/1世帯）。※令和4年10月27日現在
65歳以上の人口は2,043人（高齢化率29.5%）。標高10m地域住民と20～30m地域住民の間には浸水被害について大きな意識の差が存在する。

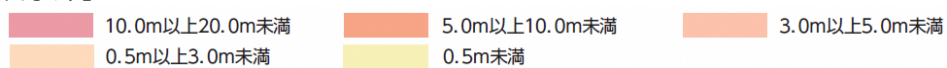
4 災害特性

浸水想定及び土砂災害

(1) 淀川



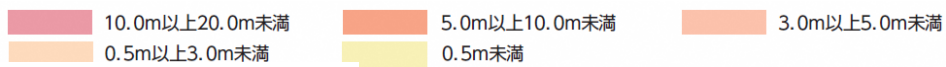
【想定浸水深】



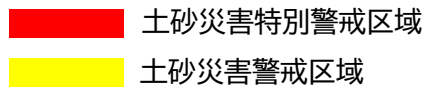
(2) 穂谷川・天野川・土砂災害



【想定浸水深】



【土砂災害凡例】



5 防災活動体制

殿一校区自主防災会役員名簿

令和4年5月現在

自治会名	氏名	〒	住所	備考	電話番号
上野1丁目	■■■■	■■■■	■■■■	会長	■■■■
渚元町	■■■■	■■■■	■■■■	副会長	■■■■
渚本町	■■■■	■■■■	■■■■		■■■■
渚栄町	■■■■	■■■■	■■■■		■■■■

自治会名	氏名	〒	住所	備考	電話番号
渚東町1区	■■■■	■■■■	■■■■		■■■■
渚東町2区	■■■■	■■■■	■■■■		■■■■
渚東町3区	■■■■	■■■■	■■■■		■■■■
御殿山町			(未定)		
中宮第3団地	■■■■	■■■■	■■■■		■■■■
中宮第4団地	■■■■	■■■■	■■■■		■■■■
ライオンズ マンション	■■■■	■■■■	■■■■		■■■■

6 平常時の活動

(1) 防災倉庫備蓄品

2023年1月現在

品名	数量	備考
消火器(加圧式粉末型)	5	2003年製造品(使用期限切れ)
バケツ(亜鉛メッキ8ℓ)	28	
一輪車	2	
かけや	2	
スコップ	5	
バール	3	
ハンマー	3	
斧	1	
つるはし	3	
ロープ(20m)	4	
アルミ縄ばしご	2	
土のう袋		
ヘルメット	14	
強カライト	10	
救助工具セット	1	
キャンバス水槽	1	給水バルーン

品名	数量	備考
噴霧器	5	
小型発電機	1	長期間動かしていないため点検が必要
チェーンソーオイル(1ℓ)	1	
標旗(のぼり型)	11	
組立式ベッド	5	
パーティション	5	
折りたたみ式リヤカー	1	
虎ロープ	2	

(2) 旧児童会室備蓄品(食料品)

2022年12月現在

品名	数量	備考
災害食用梅がゆ	80	40食×2 / 2027.9.13
たけのこご飯	100	50袋×2 / 2027.9 (アレルギー物質 28品目不使用)
赤飯	100	50袋×2 / 2027.10
チキンライス	100	50袋×2 / 2027.10
米粉で作った山菜うどん	90	30袋×3/2027.9 (アレルギー物質 28品目不使用)
米粉で作ったカレーうどん	90	30袋×3 / 2027.9 (同上)
塩こんぶがゆ	100	50袋×2 / 2021.9 (アレルギー物質 28品目不使用)
えびピラフ	100	50袋×2 / 2027.10 (アレルギー物質 28品目不使用)
ひだまりパン	36	36袋×1 / 2023.6
ひだまりパン	108	36袋×3 / 2027.9
アルミパック3食アソート	40	20入り×2 / 2024.8 (災害備蓄用パン)
ライスクッキー	16	2023.12
フリーズドライビスケット	4	2024.11
フリーズドライカレー	2	2023.1.14
フリーズドライまいたけ	3	2023年7月
カレーライスセット	120	2026.7
梅がゆ	100	50袋×2 / 2027.9
北アルプス保存水(500ml)	72	2024.8.5
養老山系天然水(2L)	23	1箱6本入×3箱+5本

(3) 旧児童会室備蓄品 (防災資機材・消耗品)

2022年12月現在

品名	数量	備考
段ボール製簡易トイレ	10	
トイレトーパー(255m)	30	6ロール×5
紙タオル	5	
水運搬袋		
カセットコンロ	9	
カセットコンロ用ポンベ	56	
AIR ざぶとん	90	
シェルベッド	7	組み立て式簡易ベッド
LED スタンドライト	3	
LED FLOOD ライト	5	
キャラバンテント	3	
折り畳み式担架	3	
一般粉じん用マスク	120	1箱60枚入×2箱
かぜ・花粉用マスク	480	1箱60枚入×8箱
牛床革背縫手袋	5	
軍手各種	80	
天然ゴム極薄手袋	100	
ポリエチレン手袋	100	
コインおしぼり	480	1袋8個入×60袋
ゴーグル	8	
ライフカプセル	10	防塵マスク
油圧ジャッキ	3	
空気充填器	1	
ハンドメガホン	2	
のこぎり	3	
LED ランタン	2	
電動チェーンソー	1	
鍋	5	
ケトル	4	

7 発災直前の活動

(1) 殿山第一校区コミュニティタイムラインパターン1

時間経過	気象情報・河川の水位情報等(注1)	市町村の避難情報 警戒レベル	地域住民		地域の動き					
			避難できる人	避難支援が必要な人	情報伝達	安否確認	避難誘導	その他		
	台風進路情報 早期注意情報(警報級の可能性等の情報) 台風に関する情報(随時)				テレビ、ラジオ、インターネットで台風情報を確認				●介助の必要な方を把握しておく	
	大雨注意報、洪水注意報 強風注意報、高潮注意報 大雨注意報、洪水注意報、強風注意報を警報に切り替える可能性について	氾濫注意情報 (氾濫注意水位到達)	警戒レベル2【注意】 自主避難所開設準備	・自宅台風対策実施 ・食料・ラジオ・ライト等点検	必要支援を要請	●組長が、介助の必要な方に避難準備を伝える	●TELにて確認する			
	暴風警報 大雨警報、洪水警報	氾濫警戒情報 (避難判断水位到達)	警戒レベル3【警戒】 避難所開設準備 高齢者等避難	自主避難開始	避難開始 家族や地域が連携した避難開始 避難完了	●組長・班長が班の高齢者を直接訪問し伝える	●組長・班長+役員で直接確認(事前に訪問者を決めておく)	●少くのが困難な方は車いすか車で誘導する	●安全確認し、自宅待機	
	土砂災害警戒情報 記録的短時間大雨情報 高潮警報、高潮特別警報	氾濫危険情報 (氾濫危険水位到達)	警戒レベル4【非常に危険】 避難指示	近所に声を掛けながら避難 避難完了		●組員の一般住民へ声をかけながら避難指示する				
	大雨特別警報 高潮氾濫発生情報	氾濫発生情報	警戒レベル5【極めて危険】 緊急安全確保	逃げ遅れた人は、自宅内の災害の受けにくい場所へ避難し、安全確認する。						

(2) 殿山第一校区コミュニティタイムラインパターン2

時間経過	気象情報・河川の水位情報等(注1)	市町村の避難情報 警戒レベル	地域住民		地域の動き				
			避難できる人	避難支援が必要な人	情報伝達	安否確認	避難誘導	その他	
	台風進路情報 早期注意情報(警報級の可能性等の情報) 台風に関する情報(随時)	 氾濫注意情報 (氾濫注意水位到達)	警戒レベル1【注意】 自主避難所開設準備	テレビ、ラジオ、インターネットで台風情報を確認	避難支援が必要な人	個人情報は自治会長等しかわからない。自治会長が電話、もしくは組長が行っていく。会長→組長に委任。日頃から組長が名簿を持つのは問題あるかもしれないので事態時にのみ。	民生委員に確認。まず、民生委員と会長はつながるべき	避難誘導	地区の方で何かあったらお願いする 地域法人の協力(避難場所が単)法人によってOKなところ、NGなところある
	大雨注意報、洪水注意報 強風注意報、高潮注意報 大雨注意報、洪水注意報、強風注意報を警報に切り替える可能性について	氾濫警戒情報 (避難判断水位到達)	警戒レベル2【警戒】 自主避難所開設準備	・自宅台風対策実施 ・食料・ラジオ・ライト等点検	必要支援を要請	その時に現時点での安否、何かあればの指示をし、組長から会長に報告。連絡取れない場合は自分の安全第一。余裕があれば訪問。予めどんな方がどこに住んでいるのかを知ることが大切。	次もレベルになったら組長判断してお願いする(各自ラジオなど構えて貰うとスムーズに動ける)	避難誘導	ボランティア等連絡先を持てる協力者があれば。車イスがなくても台車。
	暴風警報 大雨警報、洪水警報	氾濫警戒情報 (避難判断水位到達)	警戒レベル3【警戒】 避難所開設準備 高齢者等避難	自主避難開始	避難開始 家族や地域が連携した避難開始 避難完了	要支援者の把握。緊急時、組長が行く。組長が行けない場合は、組長判断で誰かに頼む。助けられる時は助ける。車でお連れするにも責任が、避難中に何かあるかもしれない。避難場所までの道も校区的にも道が難。避難方法が単しか考えられない。	安否確認	避難誘導	ベビーカー、キャリーなどあれば持ち出す。持っているところ把握できたら便利。自治会長も一年任期の所が多い。民生委員は役員上、個人情報を扱っていくことが出来る。
	土砂災害警戒情報 記録的短時間大雨情報 高潮警報、高潮特別警報	氾濫危険情報 (氾濫危険水位到達)	警戒レベル4【非常に危険】 避難指示	近所に声を掛けながら避難 避難完了	避難完了	自宅での避難が難しい。	安否確認	避難誘導	避難完了
	大雨特別警報 高潮氾濫発生情報	氾濫発生情報	警戒レベル5【極めて危険】 緊急安全確保	逃げ遅れた人は、自宅内の災害の受けにくい場所へ避難し、安全確認する。	避難完了	避難完了	安否確認	避難誘導	避難完了

(3) 殿山第一校区コミュニティタイムラインパターン3

時間経過	気象情報・河川の水位情報等(注1)	市町村の避難情報 警戒レベル	地域住民		地域の動き				
			避難できる人	避難支援が必要な人	情報伝達	安否確認	避難誘導	その他	
	台風進路情報 早期注意情報(警報級の可能性等の情報) 台風に関する情報(随時)				テレビ、ラジオ、インターネットで台風情報を確認	コミ会長 ↔ 自主防会長 ↓ 民生 ← 各自治会長(または副会長)	お年寄りの安否確認(障害者)	●各自治会で集まる場所を決めておく ●隣近所に声をかけて集まる	自治会によって要救助者の割合や被災の状況が違うので自治会同士の情報交換(共有)が必要
	大雨注意報、洪水注意報 強風注意報、高潮注意報 大雨注意報、洪水注意報、強風注意報を警報に切り替える可能性について	氾濫注意情報(氾濫注意水位到達)	警戒レベル2【注意】 自主避難所開設準備	・自宅台風対策実施 ・食料・ラジオ・ライト等点検	必要支援を要請	お年寄り(障害者) → 各組長(班長) → 各組の住民の安否確認 ↓ 訪問しかない 地域住民(各組)	各組の住民の安否確認 安否を伝える	↓ 避難所へ	↓ 足りないところに人員を持つてくる
	暴風警報 大雨警報、洪水警報	氾濫警戒情報(避難判断水位到達)	警戒レベル3【警戒】 避難所開設準備 高齢者等避難	自主避難開始	避難開始 家族や地域が連携した避難開始 ↓ 避難完了	伝え方の問題 ●TEL→役員レベルしかわからない ●訪問→住所がわからない ●拡声器→大雨だと聞こえない		★足が不自由な方等歩行困難者 ↓ リヤカー、台車 問題点 急な坂道が多い	
	土砂災害警戒情報 記録的短時間大雨情報 高潮警報、高潮特別警報	氾濫危険情報(氾濫危険水位到達)	警戒レベル4【非常に危険】 避難指示	近所に声を掛けながら避難	避難完了	問題点 お年寄り、障がい者のリストがない			
	大雨特別警報 高潮氾濫発生情報	氾濫発生情報	警戒レベル5【極めて危険】 緊急安全確保	逃げ遅れた人は、自宅内の災害の受けにくい場所へ避難し、安全確認する。					